

市民活動支援センターからの発信

私たちは、日々いろいろな方々と共に、ボランティア・市民活動に関する取り組みを行っています。その中で、センター・コーナーのコーディネーターが感じたことや、みなさんに知ってほしい活動を紹介します。

緑ヶ丘コーナー

ほっとする温かいコーナーでありたい

はじめまして。新しく緑ヶ丘コーナーの担当になりました、伊藤明子です。どうぞよろしくお願い申し上げます。新緑芽生え始めた4月に、緑豊かなここ「緑ヶ丘コーナー」にやってきました。ドキドキの初出勤からあっという間に一ヶ月が経過しました。

一ヶ月経って思うこと…

緑ヶ丘コーナーは、地域の皆さんの支えで引き継がれている『気軽に立ち寄れる温かい場所』なんだなあ…と実感する日々です。

コーナーにいらっしゃる皆さんが、新人の私にも優しく温かく声を掛けくださり、色々なことを丁寧に教えてくださるので、『支えてもらっている』と実感できる心強い毎日です。そして、私も皆さんとお話しすることでほっとして、心が温かい気持ちになります。

緑ヶ丘コーナーは、どなたでも気軽に立ち寄れる『ほっとできる温かいコーナー』です。おなじみの皆さんも、初めていらっしゃる皆さんも、いつでもお気軽にいらしてくださいね！お待ちしております。

(いとう)



愛用の消しゴムはんこ
コーナーに時々来てくださる方にお手伝いいただいて
メッセージカードを作りました

小島町コーナー 自分ができるサポート

2020年秋のこと。Tさんは海外生活で美容師をされていましたが、取得ライセンスは、日本でそのまま使う事ができず、それなら美容系ボランティアで社会貢献出来ればと、こちらに相談がありました。

初ボランティアは、若者支援団体でヘアメイク。 コロナ禍で、多くの活動が休止状態になると、自宅で可能な通訳・翻訳支援の提案、地域福祉事業とも繋がり、相談会やフードバンクの参加若者支援で美容講師と、活躍の場がどんどん広がりました。



あなたともっと話したい

Tさんは今、日本に住む外国籍親子向けのイベントを始め、将来は、美容室と多言語交流ができる居場所作りの夢を実現するべく、日々奮闘されています。

Tさんがボランティア活動に関心を持ったきっかけは、海外で困った時、助けてくれた周りの方への感謝の想いと、その体験から「自分ができるサポートって何だろう？」を考えたこと。

面談時に、Tさんの視点から浮かんだ着想が飛び出します。伸び伸びとした発想と柔らかい対応、それはコーディネーターの学びの場にもなり、応援する事が楽しくて仕方ありません。

(あさみ)